

大船渡地区等の復興まちづくりと被災跡地利用について

1. 復旧・復興事業の状況

市・県では、大船渡地区等の早期復興に向けて各種復旧・復興事業に取り組んでいます。

■大船渡地区等における復旧・復興事業（位置等は「被災跡地土地利用実現化方策」参照）

区分	事業名	総事業費 (千円)	内容	図上 番号	完了年次	事業 主体
市街地 整備	土地区画整理事業	16,600,000	土地の区画を整えながら宅地造成などによる新たな住環境を整備しています。 面積 約33.8ha	①	平成32年度	市街地 整備課
	津波復興拠点整備事業	6,016,310	都市機能を維持するための拠点市街地整備を進めています。 面積 約7.7ha	②	平成29年度	大船渡 駅周辺 整備室
災害公営 住宅	災害公営住宅整備事業		災害公営住宅の整備を進めました。			
	下欠団地	861,023	鉄筋コンクリート造 3階建 33戸 延床面積 2,361㎡	③	平成26年度	岩手県
	長谷堂団地	1,408,923	鉄筋コンクリート造 3階建 53戸 延床面積 3,574㎡	④	平成26年度	
	沢田団地	697,633	鉄筋コンクリート造 3階建 20戸 延床面積 1,445㎡	⑤	平成27年度	
	みどり町団地	2,891,435	鉄筋コンクリート造 6階建147戸 延床面積 11,199㎡	⑥	平成27年度	
	下館下団地	1,630,461	鉄筋コンクリート造 7階建 58戸 延床面積 4,353㎡	⑦	平成28年度	
	盛中央団地	50,549	鉄筋コンクリート造 5階建 44戸 延床面積 5,001㎡	⑧	平成24年度	住宅公園 課
	宇津野沢団地	479,197	鉄筋コンクリート造 3階建 20戸 延床面積 1,433㎡	⑨	平成26年度	
	赤沢団地	493,305	鉄筋コンクリート造 3階建 23戸 延床面積 1,648㎡	⑩	平成26年度	
	上山東団地	253,116	鉄筋コンクリート造 5階建 11戸 延床面積 750㎡	⑪	平成26年度	
	川原団地	798,727	鉄筋コンクリート造 3階建 29戸 延床面積 2,026㎡	⑫	平成27年度	
	田中東団地1	189,902	木造 2階建 12戸 延床面積 900㎡	⑬	平成24年度	
	田中東団地2	142,198	木造 2階建 7戸 延床面積 553㎡	⑭	平成25年度	
	土地区画整理地区	1,960,826	鉄筋コンクリート造 5階建 50戸 延床面積 4,047㎡	⑮	平成28年度	

区分	事業名	総事業費 (千円)	内容	図上 番号	完了年次	事業 主体
高台移転	防災集団移転促進事業		居住が適当でない区域内にある住居の集団移転地の整備を進めました。			復興政 策課
	佐野地区	287,404	5区画	⑯	平成28年度	市街地 整備課
	大船渡地区	1,477,204	18区画	⑰	平成28年度	
防災	防災センター整備事業	2,415,190	給油槽や水難救助訓練場を併設した防災センターを整備します。 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 4階建 延床面積 3,298㎡	⑱	平成28年度	防災セン ター建設 推進室
社会体育 施設	公立社会体育施設復旧 事業	705,717	被災した市民体育館やグラウンド等を復旧しました。 市民体育館 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建 延床面積 3,878㎡ 体育センター 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 326㎡ 市民テニスコート 5コート 3,392㎡ 市民弓道場 木造平屋建 延床面積 791㎡ 田中島グラウンド グラウンド面積 5,484㎡	⑲	平成27年度	生涯学習 課
道路等	道路新設改良事業		災害時の迂回や避難機能、防災機能を付加した道路の整備を進めています。			
	山田線	399,530	拡幅改良 延長=3,236m 幅員=4.0m	⑳	平成26年度	建設課
	野々田川口橋線	906,690	防災機能の付加 延長=470m 幅員=12.0m	㉑	平成29年度	
沢田宮野線	81,100	避難機能の確保・拡幅改良 延長=120m 幅員=6.5m	㉒	平成26年度		

区分	事業名	総事業費 (千円)	内容	図上 番号	完了年次	事業 主体
下水道	都市下水路災害復旧事業	405,401	震災の地盤沈下分を嵩上げし、 流下機能を復旧しました。 延長=1,537m	㉓	平成26年度	下水道事業所
	浄化センター緊急情報システム整備事業	5,460	浄化センターに全国瞬時警報システムの受信機やスピーカー等を設置しました。	㉔	平成25年度	
河川	河川等災害復旧事業	12,000,000	被災した護岸の復旧や堤防、避難路の整備を行っています。 右岸延長=2.3km、左岸延長=1.0km、川口橋架替え等	㉕	平成30年度	岩手県
	三陸高潮対策事業	4,000,000	須崎川河口部の既設水門の改築と河川改修を行っています。 水門1基 河川改修 540m 橋梁架替え4橋	㉖	平成30年度	岩手県
港湾	港湾災害復旧事業	3,537,248	被災した港湾の復旧整備を進めています。 (野々田地区) 小型船だまり、ふ頭用地、保安設備、臨港道路等 (茶屋前地区) 岸壁、ふ頭用地、保安設備、臨港道路等	㉗	平成28年度	岩手県
防潮堤	港湾海岸災害復旧事業	6,796,000	被災した防潮堤の復旧整備を進めています。 T.P. +7.5m (野々田地区)延長=10.5m (茶屋前地区)延長=1,192.3m	㉘	平成30年度	岩手県
	海岸高潮対策事業	7,905,000	防潮堤を新たに整備しています。 T.P. +7.5m (野々田地区)延長=783.0m (普金地区)延長=700.0m	㉙	平成30年度	岩手県

2. 被災跡地の買取り

市では、防災集団移転促進事業により一定の要件を満たす被災跡地の買取りを進めています。

大船渡地区等における被災跡地の買取りは次のように見込まれます。

■被災跡地の買取り（見込み）

区分	大船渡地区等
被災跡地数	51筆
被災跡地面積	10,183 m ²

3. 被災跡地（買取地）利用の取組

大船渡地区等の被災跡地（買取地）の利用にあたっては、次のように取り組んでいきます。

① 利用ルールに基づく買取地の活用

商業・業務用途での活用をはじめ、事業者等が積極的かつ柔軟に買取地を利用できるようルールに基づく有効活用を促進します。

② 中心市街地の再建を促進する周辺整備

商業・業務機能の再集積を図る中心市街地の周辺において、事業者等による土地利用を促進するための環境整備を進めます。

■大船渡地区等における取組（位置等は「被災跡地土地利用実現化方策」参照）

区分	取組項目	取組の概要	図上 記号
復旧・復興事業として 事業主体:市	道路・水路の排水対策	事業者等の土地利用を促進するため、道路や水路の排水対策を行い、立地環境の改善を図ります。	㉚